



発行所  
津田サイエンスヒルズ  
まちづくり協議会  
〒573-0128  
枚方市津田山手2-9-5  
大阪大学内  
TEL (072) 858-5901  
FAX (072) 858-5904  
(題字: 墨アーティスト 橋笠幸三書)



橋下徹大阪府知事(後列中央)とまちづくり協議会メンバー



橋下大阪府知事を交え積極的な意見交換



竹内枚方市長(左)鈴木府議会副議長(右)との質疑応答

20年度総会終了後、まちづくり協議会は各立地企業からの大阪府に対する要望アンケートを集約。5月15日に佐々木会長が代表で大阪府に提出した。府に対して要望書を提出した。

- ・地域のものづくり企業と連携した府の具体的施策についてなど6項目。
- ・中小企業が求める販路開拓支援策についてなど3項目。
- ・津田サイエンスヒルズ・コアの利用についてなど2項目。
- ・その他第2京阪が開通後、暴走族の侵入も考えられるのでその警備対策として、学研都

**ホームページを開設**  
9月15日オープン!  
津田サイエンスヒルズ  
まちづくり協議会  
ホームページアドレス  
<http://tsuda-science.jp>  
メールアドレス  
[matiky@tsuda-science.jp](mailto:matiky@tsuda-science.jp)

市路線における枚方署の分室設置を望むなど合計17項目の要望を提出。6月4日付で橋下大阪府知事より文書で要望書の回答の報告があった。

## 17項目の要望書を提出 6月4日付で橋下知事から回答

津田サイエンスヒルズまちづくり協議会の平成20年度総会が去る4月16日、ヒルズ内の大阪会議室で行われた。当日は、来賓として枚方市長竹内脩氏、当

会顧問の大阪府議会副議長鈴木和夫氏、枚方市議会議長出井宏氏も駆けつけ挨拶を頂き、大阪府・住宅供給公社・枚方市の各担当者の方も出席された。

議事については、各企業から活発な質疑・意見があった。一部の総会終了後、公務多忙な中、大阪府橋下徹知事も出席。津田ヒルズの企業経営者

との積極的な意見交換が行われた。

- ・地域ものづくり企業と人材養成のため府立技術専門校北部校の進出を期待する。
- ・ものづくり企業を支援するために橋下大阪府知事のトップセールスを望む。
- ・中小企業が求める販路開拓支援について

など、要望が出された。橋下知事からは「販路拡大など多くのことに力を入れていくが、今後はさらに現場の声に耳を傾けていきたい。さらに意見交換が短時間であったので、新たに各企業からの要望を集約して知事に提出してほしい」との要望があった。

## 橋下大阪府知事と意見交換 津田ヒルズの立地企業経営者と!!



このヤギたちも正社員です

メエが同社の草刈担当として「採用されたのは06年の8月。「草を食べて除草をし、糞をして土地が耕された感じがしますね」と同社マネージャーの西山智さん。

現在、世話は社内全体で行い風

ウエディングドレスと関連小物の製造販売を行うウエディングドレス工房「てく・まりんぼ」。

モットーは「世界中の花嫁にハッピーをお届けする手作り工房」。創業は2001年。たったひとりのデザイン工房からスタートした。

当時、創業者の原田奈美子さんの娘が1才になり、てくてく歩き始めていたころ、夫が軽く



テーマは「オードリー・ヘプバーン～永遠の妖精」

原田さんは元皇室の衣装製作スタッフ出身のデザイナー。当時の美智子妃殿下と紀宮様に提出するデザイン画を描く仕事をしていたという経歴の持ち主。

ドレスの製作には「フルオーダーコース」と「サイズオーダーコース」があり、どちらのコースも遠方で来店できな

お問合せ先:  
TEL(072)8961550  
FAX(072)8961560

一人の女性に晴れ舞台に、同社のデザイン力と対応力が、これからも力を発揮しそうである。

ヒルズ内の緑の斜面をヤギが二匹仲良く草を食んでいる姿に驚かれた方もいるのでは?

このヤギの「飼い主」が、独自の超音波技術で超精細な加工、洗浄技術を提供(株)サワーコーポレーション。

もともと「草が生え放題で、その処理に困ったこと」がヤギを飼う

きっかけだったという。草刈をするにも、500㎡もある斜面の作業は楽ではない。そこで、二人の社員が「それじゃヤギを飼って食べさせれば」と発言。普通は「笑に付される」ところだが、同社ではこの意見を採用しインターネットを通じ購入した。推定年齢3歳のオスのゴンタと、メスのメエ担当として「採用されたのは06年の8月。「草を食べて除草をし、糞をして土地が耕された感じがしますね」と同社マネージャーの西山智さん。

現在、世話は社内全体で行い風

ウエディングドレス工房「てく・まりんぼ」。

原田さんは元皇室の衣装製作スタッフ出身のデザイナー。当時の美智子妃殿下と紀宮様に提出するデザイン画を描く仕事をしていたという経歴の持ち主。

ドレスの製作には「フルオーダーコース」と「サイズオーダーコース」があり、どちらのコースも遠方で来店できな

平成20年12月開所予定の森下仁丹(株)大阪テクノセンター新築工事が順調に進んでいる。

建物は3階建て、敷地全体としては700㎡の規模となる。完成すれば1階はカプセル医薬品の試作室、生産事務所、食堂や物流倉庫となる

予定。2階は銀粒仁丹・グリーン仁丹や梅仁丹などの製造包装。また3階は研究開発や実験室として稼働する。

今年の10月には第二期入居として約40名のスタッフがが入ってくる予定。いまやナショナルブランド

06年8月開催の「街開きフェスタ」で植樹されたサルスベリの木が順調に育っている。

順調に工事が進む森下仁丹(株)大阪テクノセンター

## 草刈担当に「ヤギ」を採用 株式会社サワーコーポレーション

邪などをひいた時には、動物病院から獣医に往診に来てもらうとのこと。ちなみに二匹の名付け親は社員の子どもで、いまやすっかり会社になじんだ感があり、のんびりしたヤギの放牧風景がヒルズに癒しの雰囲気をかもし出している。

森下仁丹株式会社大阪テクノセンター新築工事  
20年12月竣工予定

順調に進捗

順調に工事が進む森下仁丹(株)大阪テクノセンター

## 津田サイエンスヒルズ掲示板

## 順調に進捗

順調に工事が進む森下仁丹(株)大阪テクノセンター

順調に工事が進む森下仁丹(株)大阪テクノセンター

# 株式会社 アスク



代表取締役 山下 篤哉氏

「モノづくりのコンビニを旗印に精密部品の機械加工を行なう(株)アスク。「見積もり1時間」「加工ができる、できないは即回答」が最大のセールスポイント。

取引先は北海道から沖縄まで400社近く。敷地面積は約2200坪(7300㎡)



120台の最新鋭加工機が稼働

に120台を超える最新鋭の加工機を揃え、迅速で正確な加工処理を行い信頼を勝ち取ってきた。また機械だけでなく、職場で働く人たちにも「働きやすい環境」を提供することで、やりがいの提供や仕事の能率アップを実現してきた。

工場の設計段階から使用する建材・工法・設備レイアウトを熟慮し、マイナスイオン発生器やミストコレクターなどの空調設備を備えた「快適職場」を実現。その一方で、独自の製品を開発するメーカーとしての顔も併せ持つ。それが、世界初の円盤式連続点字表示装置「ASKKくん」という

商品。視覚障害者の方のために点字を回転式で表示する画期的な商品で、たとえばインターネットと接続することで簡単な操作でネットサーフィンを楽しむことができたり、点字本をタウンロードし記憶させることも可能。今後はさらなる用途の開発に意欲をみせている。



超精密加工部品

# 津田ヒルズ立地企業を訪ねる

当エリアに入居している企業の業務内容や社会的意義を順次紹介

## 株式会社 ブールミッシュ

フランス菓子のブランドを確立



枚方研究工場 技術顧問 井上 教夫氏

女性を中心に洋菓子ブランドとして絶大な人気を誇る(株)ブールミッシュ。ブランド名の由来は、ソルボンヌ大学のある若者達の集う大通り「ブール・パル・サン・ミッシェル」を縮めたところから。店主の吉田菊次郎

氏がパリで製菓修行に励んでいた折、この界隈に住んでいたこともあり、帰国後の開業にあたりその名を店名とした。創業は193年。日本発の本格的フランス菓子店として東京・渋谷公園通りに店舗を構えた。以来、吉田菊次郎氏がフランス・パリで研鑽した伝統的なフランス菓

子を基本に、新しい創作菓子に挑戦し続けている。中でも代表的な商品は、焼菓子の「トリュフケーキ」、生菓子では「シブリスト」。トリュフケーキとは中にまるごと一粒トリュフチョココレートを忍ばせて焼き上げたブールミッシュならではの創作菓子。世界



清潔な工場で心をこめて製造

# 津田サイエンスヒルズ杯 第1回ボーリング大会開催

49チーム 196名参加



白熱したプレイを展開

津田サイエンスヒルズ杯第1回親睦交流ボーリング大会が去る2月22日、京阪牧野駅前・松園ボウルで開催された。各企業の皆様のご支援とご協力で49チーム・196名が参加し、大成功に終わることができた。

この大会は、各企業から実行委員を選出。麻苧実行委員長(吉泉産業)のもと、岡委員(河内金属)長倉委員(アスク)松原委員(香椎化学)三浦委員(キタムラ)武田委員(坂本精器)の6名が3回の実行委員会を開き、準備を進めてきた。

当協議会として商品総額30万円の予算で、団体戦上位入賞者にはトロフィー、個人戦入賞者には、男女別にメダルと副賞に果物が贈られた。さらにまちな協力の役員から「企業賞」のご協力を頂いた。



団体戦優勝のブールミッシュBチームに優勝トロフィーを授与

## 第1回親睦交流ゴルフ大会開催 6月7日 枚方国際GC



晴天のもと27名が参加

津田サイエンスヒルズ杯第1回親睦交流ゴルフ大会が去る6月7日、枚方国際ゴルフクラブで開催された。

この大会には津田サイエンスヒルズまちづくり協議会の経営者・従業員など7組27名が参加。親睦交流を目的としており、各企業のメンバーが重ならないように組み合わせを行い、晴天にめぐまれ、和気あいあいと楽しくプレイができた。交流ゴルフ大会終了後、当日の表彰式と懇親会を行い全員に参加賞としてブールミッシュのケーキが手渡された。参加者から「次回も開いてほしい」との声が多数寄せられた。

### ボーリング大会成績

団体戦	優勝	ブールミッシュBチーム
	準優勝	アスクBチーム
	3位	アスクDチーム
男子個人戦	優勝	豊磯 大介(アスク)
	準優勝	長倉 誠(アスク)
	3位	坂井 清和(ブールミッシュ)
女子個人戦	優勝	能美 一枝(伸和製作所)
	準優勝	喜多 文(坂本設計)
	3位	上川 美代(河内金属)

## 枚方7企業団地に正式加入

去る7月14日枚方7企業団地連絡協議会が開催され、津田サイエンスヒルズまちづくり協議会の加入が正式に承認された。

課題を解決し、企業団地の発展と地域産業の振興を図るために必要な事業を実施することを目的としている。

### 社名変更のお知らせ

旧：株イオン工学研究所  
新：株イオンテクノセンター  
(平成20年8月1日付け)

### ゴルフ大会成績

優勝	山下 篤哉 (アスク)
準優勝	中田 幹夫 (アスク)
3位	橋本 文彦 (吉泉産業)
4位	宮本 健 (伸和製作所)
5位	伊藤 武彦 (吉泉産業)



優勝の山下さんに佐々木会長から優勝トロフィーを授与